

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)八雲中町プロジェクト	階数	地上5F
建設地	大阪府守口市八雲中町16-1・16-2	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	140 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年8月24日
敷地面積	2,998 m ²	作成者	高木雅史
建築面積	1,422 m ²	確認日	2015年8月24日
延床面積	5,639 m ²	確認者	高木雅史

本図を右クリックし、「図の拡大」を選択していただくことで、外観図等を拡大することができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83% (138 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 83%

④上記+ 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

音環境	3.0
温熱環境	2.6
光・視環境	3.4
空気質環境	2.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

機能性	3.0
耐用性	2.9
対応性	3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.0

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.5
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1

水資源	3.0
非再生材料の	2.7
汚染物質	4.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	3.6
地域環境	3.0
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	病室は、出来る限り、南及び東向きとした。	その他 臭気は、屋上から排気とした。
Q1 室内環境	ゾーン別に冷房・暖房の選択が自由な空調システムを採用している。内装材は、全面的にF☆☆☆☆を採用している。全館禁煙である。	Q3 室外環境(敷地内) 空調室外機は、ほとんどをGL+10m以上の位置に設置している。
LR1 エネルギー	BPI = 0.90	LR3 敷地外環境 建物利用者のための適切な量の自転車置場や駐車スペースの確保をしている。
Q2 サービス性能	配管材は、給水管・排水管→B、給湯管→Dなど耐用年数の長い管材を採用している。	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓を用い、節水に努めている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0104

Osakafu-新築・既存 2015V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)八雲中町プロジェクト					
	建設地	守口市八雲中町16-1・16-2・18-1					
	用途/区分	病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	
【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.6	4	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3		
			住戸・宿泊	3.0			
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					4.5
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					2.5
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					3.0
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0		
その他							
	先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項		
	特に配慮した事項						